

大 会 要 項
---------

1. 名 称 文部科学大臣杯争奪 第27回全国小学生(3・4年生)ティーボール選手権大会宮城県予選
2. 期 日 2024年6月29日(土) (予備日:6月30日(日))
3. 会 場 海岸公園野球場 第5G、第6G(順延時も同会場)
4. 主 催 宮城県リトルリーグ野球協会
5. 競 技 全チームによるリーグ戦
6. 主な競技規則 NPO法人日本ティーボール協会公認ティーボール規則(「リトルリーグ東北連盟大会規則(2024年2月5日改訂版)」参照)による。但し、以下の内容を適用する。  
ボール、バットは原則主催者側にて準備するが、バットについては各チームで持参したものを使用しても良い。  
(1) 各試合3イニングとし、試合時間に制限は設けない。  
(2) 試合終了時に同点の場合はタイブレーカー1回を行う。それでも同点の場合は、各チーム打者5人ずつの抽選とする。  
(3) 得点差によるコールドゲームは設けない。  
(4) 降雨、日没等により試合の続行が不可能となった場合、実質試合時間が15分を経過していれば、球審は塁審と相談の上、コールドゲームを宣言して、試合の打ち切り終了を決定することができる。  
(5) 同一チームのプレーヤーは、同色のスパイクでなくても可とする。  
(6) オーダー表は試合前に本部へ提出する。  
(7) ランナーコーチは置いてもよい。
7. 登 録 参加費 5,000円(参加チーム単位)  
※選手登録書は、大会事務局:稲田(e-mail:naokinada2003@gmail.com)まで、6月21日(金)までに送付する。但し、大会当日まで選手の追加登録も可能とし、変更内容については、受付時に参加チーム数分の登録書を用意して提出すること(体験者の参加も可)。
8. 大会運営 大会実行委員 宮城県リトルリーグ野球協会 運営委員長 藤田 勝彦  
大会担当事務局 宮城県リトルリーグ野球協会 副事務局 稲田 直樹
9. 参加チーム 宮城県リトルリーグ野球協会所属のチーム
10. 構 成 選手(4年生以下)10名以上20名まで、且つ未就学児を除く選手で10名以上とする。  
ベンチに入ることができる指導者は1名以上3名以下とする。ただし、攻撃中1名以上の指導者はベンチに残る必要がある。  
また10名に満たない場合は、合同チームでも可とする。
11. 集 合 8時:受付開始 於:大会本部にて  
8時30分:開会式 於:第5G  
全試合終了後、閉会式 於:第5G
12. 会 議 8時10分から代表者会議(リーグ理事、監督、事務局対象)を、大会本部にて行う。
13. 審 判 日本リトルリーグ野球協会東北連盟宮城県協会審判部とし、原則3人制とする。  
各チームから帯同審判1名ずつ出すこととする。
14. 代 表 優勝したチームは、8月20日(火)に、ベルーナドーム(旧:西武ドーム)で開催される「文部科学大臣杯争奪 第27回全国小学生(3・4年生)ティーボール選手権大会」に、宮城県代表として派遣、参加する。
15. 災害連絡 災害発生時の問い合わせ先:  
「災害ダイヤル」の登録・確認  
→ 実行委員 藤田:090-5234-4747 または  
事務局 稲田:携帯090-5184-6498  
(当日、地震震度5以上の地震発生時は大会中止か延期となる。)
16. 天候連絡 16.雨天の場合の問い合わせ先:大会実行委員 藤田または大会事務局 稲田まで  
午前6時までに最終決定とする。

# 文部科学大臣杯争奪 第27回記念全国小学生(3・4年生) ティーパーン選手権大会 宮城県予選 対戦表

	① 仙台東	② 利府・青葉	③ 宮城野	④ 仙台黒松	⑤ 仙台広瀬	勝敗	順位
① 仙台東		23 9:00 (第5G) 10	21 10:15 (第5G) 11	13 11:30 (第5G) 8	10 12:45 (第5G) 6	3 勝 1 敗	準優勝
② 利府・青葉	10 9:00 (第5G) 23		9 12:45 (第6G) 16	9 14:00 (第6G) 18	4 11:30 (第6G) 20	0 勝 4 敗	第五位
③ 宮城野	11 10:15 (第5G) 21	16 12:45 (第6G) 9		7 9:00 (第6G) 16	4 14:00 (第5G) 17	1 勝 3 敗	第四位
④ 仙台黒松	8 11:30 (第5G) 13	18 14:00 (第6G) 9	16 9:00 (第6G) 7		9 10:15 (第6G) 11	2 勝 2 敗	第三位
⑤ 仙台広瀬	16 12:45 (第5G) 10	20 11:30 (第6G) 4	17 14:00 (第5G) 4	11 10:15 (第6G) 9		4 勝 0 敗	優勝

順位決定方法は以下の優先順位で決定する。

1. 勝ち数
2. 失点率(総失点数÷3イニング)
3. 直接対決
4. 総得点数



大会名：  
優勝チーム：

ティーボール宮城県大会

仙台広瀬



監督 阿部 伸哉

監督コメント：

今大会を開催するにあたり、ご尽力頂きました関係者の皆様に御礼申し上げます。

大会を通じ1試合毎に成長していく子供達の姿をととても頼もしく感じました。苦しい試合でも、落ち着いて最後まで諦めない姿勢が優勝という結果に繋がったと思います。全国大会でも臆することなく、子供達の今後に繋がる良い経験が出来るようサポートしていきたいと思います。



主将 大友 佑馬

主将コメント：

去年は準優勝で悔しい思いをしましたが、今年は優勝できて嬉しかったです。

練習では、チームの雰囲気良くなるような声かけをみんなで心がけました。

ベルーナドームでもみんなで笑って楽しく試合をしてきます応援よろしくをお願いします。



大会名:

ティーボール宮城県大会

準優勝チーム:

宮城リーグ仙台東



監督 大内 芳紀

監督コメント:

優勝まで後一つという結果にはなってしまいましたが、選手達は最後まで笑顔と仲間への感謝の気持ちを忘れずに、戦ってくれました。

今大会で協力してくれた方々へ感謝の気持ちを忘れずに、次の目標に向かいたいと思います。

関係者の皆さんありがとうございました。



主将 丹野 蒼大

主将コメント:

昨年ベルーナに行き、今年も行きたいという思いの中、一生懸命練習しチーム一丸となって全力でプレーしましたが、準優勝という悔しい結果となりました。この気持ちを忘れず、来年頑張ってください。



# 大会ベストショット

優勝: 仙台広瀬



準優勝: 仙台東



仙台黒松



宮城野

